



日本から世界へ、
そして世界から日本へ

YONEYAMA SCHOLARSHIP ALUMNI ASSOCIATION KANSAI
米山奨学生学友会 (関西)

2020-2021

Vol.37



会長
関 スラ

韓国
大阪うつば RC
2013年4月～2014年3月



副会長
頼 育萱

台湾
奈良大和西和 RC
2006年4月～2007年3月



IT 専任役員
Ariff Zaini

マレーシア
大阪城東 RC
2013年4月～2015年3月



役員
鄭 詩穎

台湾
池田くれは RC
2018年4月～2020年3月



役員
HOFER, FABIENNE SIMONE

スイス
守口 RC
2018年4月～2020年3月



地区学友会専任役員
吳 偉偉

中国
青森東 RC
2010年4月～2011年9月



広報専任役員
鍾 允順

台湾
池田くれは RC
2014年4月～2015年3月

関西米山奨学生学友会 2020-21 年度役員

幹事
單 雅婷

台湾
四條畷 RC
2012年4月～2013年3月



役員
張 昇勳

韓国
高知北 RC
2017年4月～2018年3月



会計
徐 旻

中国
水口 RC
2018年4月～2019年3月



役員
凌 奕樹

中国
大阪淀川 RC
2018年4月～2020年3月



顧問
何 玉翠

台湾
奈良 RC
1987年4月～1989年3月



会計監査
李 麗俞

台湾
奈良 RC
1984年4月～1986年3月



STUDENT CONVENTION

- 04 関西米山学友会 会長挨拶
- 06 国際ロータリー第2660地区2020-21年度ガバナー ご挨拶
- 07 国際ロータリー第2660地区2020-21年度米山奨学委員会委員長 ご挨拶
- 08 カウンセラー感想文「カウンセラーとしての想い」
- 09 総会報告
- 10 米山勉強会
- 11 新規奨学生選考の応援
- 12 米山奨学生レクリエーション大会&感想
- 13 米山感謝祭報告
- 14 米山 WEB 感謝祭感想文
- 15 現役奨学生代表挨拶
- 17 奨学生からロータリアンへの手紙
- 18 メンターとメンティの一言
- 35 社会奉仕①米山の力に感謝！
- 36 社会奉仕②米山教室～発足してから3年の業績報告～
- 37 学友近況報告
- 41 会計報告書
- 43 2020年度現役奨学生名簿
- 47 2021年度会報募集要項



Did you know? 米山学友会の豆知識

About Yoneyama Scholarship Alumni Association

学友会とは？

本会は、元・現米山奨学生間の交流を通じて、親睦および互助を促進すると共に、国際親善・世界の平和に寄与することを目的とする非営利組織です。

関西学友会の会員になる方法

関西に在住の元米山奨学生（OB.OG）現役奨学生の方々には全員が本会の正会員、準会員とする。関西近辺にいる学友の皆さま、是非一緒に本会の活動にご協力、ご参加をお願い致します。

会費は必要ですか？

年会費は2012年度により廃止されました。※但し、活動参加費のみ徴収しております。

学友の活動とは？

異文化理解から語学力発揮、ボランティア活動から地道なお手伝いまで、学友たちが力になれるところで、今までの恩に感謝する気持ちを込めて貢献しております。

イベントなどの最新情報を提供

本会は、ホームページやFacebook等による運営を行っております。また、メーリングリストによる一斉送信も行っております。皆さまのご登録、心からお待ちしております。

Website: <http://yoneyama2660.com/>
Facebook: <https://www.facebook.com/yoneyama2660>
Email: yoneyama2660@gmail.com



関西米山学友会 会長挨拶

関西米山学友会
2020-22年度 会長

関 スラ



いつも力になってくださり、応援を下さるロータリアンの方々、そして長い時間米山のために忍苦の時間と喜びの時間を共にしてくださった学友の皆様、ロータリー米山の一人になったばかりの奨学生の皆様、初めて会長としてご挨拶させていただきます。米山奨学生学友会(関西)の会長に努めさせていただきます。ミンスらと申します。まだ多くのことについてとても拙いものですが、会長職を任された分、誠実と決して軽くない責任感でリーダーの役割を頑張っておこなうように努力致します。ありがとうございます。

まず簡単に私の紹介をさせていただきます。私は2012年3月、25歳になったばかりのときに大学院生という身分で日本での留学を始めました。初めて家族のもとから離れ一人でする異国生活に、「頼るところのない寂しい留学生活だ」と思ったのですが、あまりにも幸いに米山奨学生に選抜されました。それで2013年4月から1年間米山奨学生として活動し、

米山のそしてロータリーの一人になりました。米山奨学生の身分として修士学位を取得後すぐ博士後期課程に進学し2018年3月に大阪大学にて文学博士号を取得いたしました。現在は立命館大学コア研究センターの客員研究員としてそして関西大学東西学術研究所の非常勤研究員として研究活動を続けていく一方、他の人より学生期間が長かった分、今まで体得してきた知識を学生たちに共有する大学講師の仕事もしております。米山学友会の活動は奨学生期間が終了して約1年後から始めました。一般楽湯としての1年、役員としての2年、そして副会長としての2年、そして今に至っております。この5年間の学友会の活動の中で私は米山に対する愛着を育ててきました。

人それぞれの人生には様々な出来事により変化され、そして磨かれていく時期が来ると思います。私の物事に対する価値観、そして眼差しが変わった重要な出来事はまさに米山奨学生として選抜され、米山と出会えたことです。なぜならば、米

山奨学生になったからこそ学べたことがあるからです。

私は人生の第一転換点、それを日本で経験しました。今年のテーマ、「日本から世界へそして世界から日本へ」にはこのような私の米山との出会い、そして米山の中での経験、ましては米山が持つ意義を表しています。簡略にまとめますと、日本から始まった世界の人材に対する支援を通して、奨学生たちが学ぶ新しい世界と、それが後にはまた日本への支援・貢献をする学友たちの活動へとつながる一連の循環のことを意味しているとも言えます。

前述のように 私は米山奨学生をきっかけに世界を見る眼差しが変わりました。私は米山の中で日本文化を学び、そして世界各国の友達と出会うことで世界を学びました。そして一人に慣れてきた私が人々と触れ合いともにする方法を学び、お互い分け合う奉仕の価値も学びました。米山で学んだ私のこのような経験等が私の人生の転換点を持ってきたということ

は決して過言ではないと思います。米山で学んできたものを財産にし、他の先輩後輩の学友たちと一緒に世界が相生し、日本社会に役に立つ方法を絶えず悩み、考察して実行していくことがまさに米山学友会です。そうです。「日本から世界へそして世界から日本へ」には世界9カ国、そして国内33個団体が成り立っている学友会が、奨学生たちのみんなが、積極的なロータリアンの方々の支援から力をもらい、ポジティブの循環を続けていけるように努力してほしいという私の念願の気持ちも込めております。

多くの方々をご存知の通り学友会はこのようなポジティブの循環を促すようないろんな活動しております。まず国内33箇所の学友会はず、奨学生とロータリアンの架け橋の役割をしています。奨学生のロータリーの中での活動をサポートします。突然奨学生になり知らないことも不慣れなこともたくさんある奨学生たちに日本でそしてロータリーの中で定着していけるように心理的基盤を作っておけることも活動目標の1つです。

そして様々な奉仕活動も行なっております。その中でも特に外国人というと特殊な利点を活用した奉仕活動を主としています。国際理解授業や言語教室など学友各自の力を生かした教育基盤の奉仕活動がそれです。とりわけ、関西米山学友会の場合は、学友各自の専門分野を生かして米山教室というワンコイン教室を運営しています。受講生からの参加費収益は日本次世代育成のための教育活動に全額寄付する方針で運営しています。この米山教室は学ぶことへの支援から出来上がった我々の学友たちが、人に新しい学びを教え、それをまた学びの場へ返すことであり、私として大変誇りと思う活動です。母国に帰った学友たちもまた各地で米山梅吉の精神と国際奉仕・社会貢

献というロータリークラブの理念を学び、頑張っておこなっています。地域における奉仕活動はもちろん台湾と韓国学友会の場合は自国に来ている日本人留学生から奨学生を選抜して、日本国際ロータリー米山記念奨学会学友会奨学生という名前で奨学金を給付しております。

以上の話からお分かりになっていただきことは今の米山奨学生を支援するロータリアンの活動が今の世代で終わることではないということです。今から次へそして次から次へとまたつながり、日本から他の国にそれが世界にまたそれが日本に帰ってくる活動です。今の奨学支援活動は異なる奨学支援活動と奉仕を生み出し、拡張していくとても生産的な活動であることをわかっただけであれば嬉しい



“日本から世界へ、そして世界から日本へ”

です。ぜひ米山を応援してサポートして下さっているロータリアンの方々、そしてその応援と支援をもらっている奨学生たち、ポジティブの循環をつなげていこうと努力している学友の皆様、それぞれ皆さんの活動に矜持を持ち誇りに思っただけ、よりもっと世界のためのそして日本のための活発な米山活動および支援をお願いいたします。「日本から世界へ、そして世界から日本へ」これをみなさまの力で学友会の力で作っていくことができますよう、お祈りします。



国際ロータリー第 2660 地区 2020-21 年度ガバナー ご挨拶

国際ロータリー第 2660 地区
2020-21 年度
ガバナー
茨木 RC

簡 仁一



米山学友会（関西）の皆さま、コロナ禍
にあつて、様々な活動が制限されるなか、
知恵を出し合い、工夫をして、今、できる
ことは何かと模索を続けてこられた取り組
みに、心から敬意を表します。

日本における民間最大の奨学事業を実施
している米山記念奨学会は、毎年、8～
900人ほどの奨学生を支援し、その累計
は2万1千人を超えています。

この事業の最大の特徴は、世話クラブと
カウンセラー制度にあります。奨学生の一人
ひとりに、世話クラブとカウンセラーが
つき、金銭的な支援にとどまることなく、
日本での生活における相談相手として寄り
添い、支えることに、独自性があります。

こうした交流を深めることで、奨学生と
ロータリークラブ及びロータリアンの間で
信頼関係が築かれ、母国と日本との国際交
流に大きく寄与しているのです。米山学友
会（関西）をはじめ、国内のみならず、海

外にも9つの米山学友会が設立されている
ことが、その証といえるでしょう。

人と人が距離をとることを余儀なくされ
る現在のような時こそ、こうして結ばれた
つながり、絆を大切にしたいものです。

思い起こされるのは、100年前、日本
初のロータリークラブである東京ロータ
リークラブを創立した米山梅吉翁が実践し
てきた「傾ける耳・涙する目・差し伸べる手」
です。経済学の父といわれるアダム・スミ
スが、経済活動をする人にとって必要だと
指摘した言葉ともいわれていますが、相手
を尊重して向き合い、その声に耳を傾け、
心から共感して涙し、行動に移したきたの
が、米山梅吉翁でした。

その精神を受け継ぎ、手をたずさえ、さ
らに絆を深めて活動していきましょう。

今後の皆さまの益々のご活躍を、心より
祈念しております。

国際ロータリー第 2660 地区 2020-21 年度米山奨学委員会委員長 ご挨拶

国際ロータリー第 2660 地区
2020-21 年度
米山奨学委員会 委員長
大阪南 RC

清水 久博



この度、奨学期間を全うされロータ
リー学友となられた皆さん、まことに
おめでとうございます。初めての経験であ
るこのコロナの時代に、家族と離れ異国
の地で勉学に励み生活をしていく大変さ
は我々の想像を超越するものであったこ
とでしょう。

コロナ禍のため地区やクラブでの様々
な事業が中止となる中、2020 学年度の
米山奨学生終了式と米山感謝祭は WEB
での開催となりました。米山感謝祭につ
いては昨年、米山奨学生学友会の皆さん
が初めての試みとして WEB での開催
をしていただきましたものをさらにブラ
ッシュアップしたものであったと思
います。終了式については、昨年やむなく
中止となってしまいましたので、対面
での開催ができなかったことは残念では
ありますが、今年度 WEB で開催できたこ
とは少しでも前進ができたと感じていま
す。また、2年間の奨学期間があった皆
さんはある程度、ともにロータリー活動

を実践できたものと思います。ただ、1
年間の奨学期間だった皆さんは配属先の
クラブの例会も半分以上休会となってい
まい、事業もほぼ中止という方も多かつ
たと思います。そんな中ではありますが、
昨年10月に少し感染状況が収まった中
で「宝塚レクリエーション」が開催でき
たことは本当に良かったと思返してい
ます。

今年度からメンター制度が本格的に運
用され、少なくともメンティーである
奨学生の皆さんと米山奨学生学友会メン
ターの皆さんとの絆は例年以上に深
まったのではないかと感じています。ま
た、米山感謝祭の動画で多くの終了生の
皆さんがロータリアンの活動する姿を見
て「自分も将来このように活動をした
い」と言っていたことが印象的でした。
近年、当地区では地区米山奨学委員会と
米山奨学生学友会が協力して活動する機
会が増えてきています。このコロナ禍で
ロータリーとのつながりが少し希薄だっ

た分、是非米山学友として今後もロータ
リー活動を共に実践し、また、お世話頂
いたロータリアンであるカウンセラーと
のご縁を大切に育み続けて欲しいと願っ
ています。

今年度から奨学期間が始まった皆
さん、ようこそロータリーファミリーへ！
この奨学期間を終えた先輩奨学生の多く
が「米山が人生の転機になった」と言っ
ています。コロナ禍の中ではありますが、
皆さんにもそう言ってもらえるような、
素晴らしい出会いや貴重な体験をこの奨
学期間にしてもらえると確信してい
ます。皆さんの今後の成長と活躍を楽し
みにしています。

カウンセラー感想文「カウンセラーとしての想い」

国際ロータリー第 2660 地区
2020-21 年度
米山奨学委員会 委員
池田くれは RC

坂田 妙子



私は 2017 年に、ロータリークラブの事業の一環である、米山奨学生の「カウンセラー」を仰せつかり、現在も 2021 年度の奨学生のカウンセラーをさせていただいております。

今、振り返りますと、カウンセラーのお話をいただいた時には、非常に光栄に思うと同時に、果たして、私にその大役が果たせるだろうか？と不安と緊張がありました。しかし、現在までに 3 名の奨学生のカウンセラーを務め、それぞれの奨学生の気持ちへ寄り添う経験の中で、逆に奨学生から感銘を受け、学ばされることが多く、奨学生と共に成長する喜びや 幸せを心から感じています。「カウンセラーとは何か?」。今、私が強く感じているのは、カウンセラーとは、「人を導く案内人、「国境の壁を越え、奨学生とより多くの人の心と心を繋ぐ、橋渡し役」であるということです。これまで、3 名の奨学生と出会い、接する中で、どの奨学生にも共通した素晴らしいことがあることに強い感銘を受けています。米山奨学生は、勉学において優秀

なだけでなく、皆、驚くほどに純粋で、特に「人を思いやる」という気遣い、心遣いに秀でています。そして、何事に対しても、積極的で、いつも自分の可能性を模索しながら、前向きな未来への強い意志を持っているということです。

それぞれの奨学生とのエピソードを紹介すると、1 人目の奨学生の鄭芝嬋さんは、私にとって、初めて受け持つ奨学生でした。共に卓話し、様々な事業に参加しました。例会後、鄭さんを駅まで送っていく間の会話がいつもとても楽しみでした。そして出会いも初めてでありながら、奨学生との別れというのも、私にとっては、初めての経験であり、鄭さんの送別会では、涙が止まらなかったことを昨日のことのように鮮明に思い出します。2 人目の奨学生は、鄭詩穎さん。ニックネームはビクトリアちゃん。皆に「ビクちゃん、ビクちゃん」と慕われていました。移動例会では、ビクちゃんがフルートを奏で、私が歌ったこともあり、ビクちゃんは、ロータリークラブの方々との交流を大切に、いつも明



るい笑顔を送ってくれました。3 人目奨学生の李頌雅さんとは、歌手の中島みゆきさんの「糸」をコラボで披露してくれました。李さんは、一生懸命歌を練習してくれました。最後の例会の日、皆さんの前で、アカペラで歌ってくれた時は、李さんの心優しさを感じました。何故か涙が隠せませんでした。そして、4 人目として迎える奨学生の翟智豪さんには、先日、4月8日に初めてお会いしました。とても礼儀正しい誠実な学生さんとお見受けしました。私にとって、初めての男子学生である翟さんとの活動や、共に歩む日本での貴重な経験作りは、今、まさに始まろうとしています。

米山奨学生制度は、メイドインジャパンのロータリーの奉仕プロジェクトそのものであり、国際ロータリーの推奨しているプロジェクトです。継続は 50 年以上で、歴史と実績のある制度です。今後も、このロータリーが生んだ素晴らしい米山奨学生制度プロジェクトに、カウンセラーとして、自身の経験を生かし、貢献することができれば幸いです。

総会報告

関西米山学友会
2020-22 年度 会長

関 スラ

毎年学友による多様な余興の舞台で飾られてきた米山学友会の総会。昨今の残念な状況に、我々米山学友会は総会をオンラインで開催しました。リアルタイムでみんなが視聴しながら、チャット機能を使い互いの意見も共有できる「録画映像ライブ送出システム(プレミアム公開)」を使い、YouTube プラットフォームの利点を積極的に活用した総会でした。総会の内容のみならず、オンライン世界に作られた会場で世界各地の学友とロータリアン、奨学生が会えた意味深い時間でした。

Web 総会だった分、100 人を上回る今までのオフライン総会参加者数に比べ、多くのロータリーファミリーが総会に参加しました。最大同時視聴者数は 61 名、ライブ配信中の全体視聴者数は 183 人に至りました。総会映像はライブ配信以降も掲載され、現在まで 962 回の再生数に到達しています(5月16日現在)。

日時：2020 年 7 月 5 日 18:00-19:00
方式：Web 総会
参加人数：ライブ配信中視聴者数計 183 名・最大同時視聴者数 61 名



総会は 1 時間の間行われ、大きく挨拶・活動報告(会計報告及び監査)・新会長就任・新年度活動計画・終わりの挨拶の 5 つのセクションで構成されました。アフリカ直前会長の挨拶で始まった総会は、簡 G と清水米山委員長の挨拶に続き、台湾・韓国・タイ・ネパール・マレーシア・ミャンマー・モンゴル学友会など世界各地の学友からのお祝いメッセージ(ミャンマー、モンゴル学友会からの映像は編集日程関係により別途掲載)及び、トーゴ出身の親善大使アヘゴ学友のスピーチがありました。そして活動報告からは、2019 年度に新たに導入した新規奨学生ロータリー米山勉強会を始め WEB 感謝祭に至るまで、2019 年度アフリカ直前会長の活動目標「より良い変化へ」のように、新しい変化の風があったことがわかりました。

それに加え、今年度新会長に就任した関会長は「日本から世界へ、世界から日本へ」という活動目標を発表しました。この活動目標でロータリアンから始まっ

た世界人材育成を支援する温かい気持ちで世界に広がり、日本社会への貢献に戻ってくる米山の肯定的循環を、奨学生と学友の積極的な活動を通じて拡張していきたいという抱負を表しました。

華麗なる総会ではありませんでしたが、時代と状況に合わせて成長し進んでいく米山学友会の姿を確認できる総会だったと評価します。

2020 年度米山学友会の総会映像は関西米山学友会 Youtube チャンネル「米山関西」からご視聴できます。



米山勉強会

大阪経済大学
台湾
2020年4月～2022年3月
大阪中之島RC

陳 玉芬



2020年9月24日木曜日に国際ロータリー第2660地区米山奨学生学友会が主催した奨学生ロータリー & 米山勉強会が行われました。今回は新型コロナウイルスの影響により、少人数制で9月24日、10月1日、4日の三日間に分されました。勉強会の内容として、主に国際ロータリーの組織及びロータリー米山記念奨学会がロータリーファミリーでの位置づけ、奨学金の仕組みと米山記念奨学会の役割について教えていただきました。

特に私の心に一番残っているのは奨学生が“ゲストではない”という話です。所属しているクラブの例会に出席するとき、よく“ゲスト”で紹介されています。でも私たちはクラブでの立場はゲストではなく、米山記念奨学生でありながら、自分の国と海外との架け橋になることやロータリーの一員として果たさないと責任を持って、ロータリークラブや米山記念奨学会の活動に参加しています。

2020-2021年度はコロナウイルスの影響でロータリークラブの行事と米内山

学友会が主催する活動はほとんどオンラインで行ったり、または中止になりました。私は奨学生として出席しているロータリーの活動は、所属している大阪中之島クラブの例会です。勉強会に参加する前に米山記念奨学生がロータリークラブでの立ち位置についてはっきりわからなくて、奨学生としての自分がクラブとの交流はどのような程度で深めた方がよいか把握できなかったです。勉強会で奨学生の役割やロータリークラブの行事に関するなどを聞いていたら、自分が持っている母国の文化と留学生生活で経験したことをクラブでの近況報告や卓話を通して、ロータリアンたちと分かち合うことも奨学生としての役割を果たせる一つの方法だとわかってすっきりしました。

新型コロナウイルスが続いている今も、私は奨学生としての責任や義務を忘れず、ワクワクの気持ちをもって、クラブで行事の内容や卓話を聞きながら、社会奉仕の精神を実感し、周りにロータリアンの皆さまにお話を聞いて、またロータリークラブや米山奨学会の行事に

参加できる日を迎えるのに楽しみにしています。

新型コロナウイルスの影響により、勉強会ではほとんど米山学友会の先輩たちからのプレゼンテーションで、最後の質疑応答以外の会話は少ししかできませんでしたが、参加者の皆さんが米山記念奨学生がロータリークラブの一員としてのつながりをさらに勉強会を通して強く感じました。

奨学生ロータリー & 米山勉強会を計画していただきました地区米山奨学委員会の皆さまに、貴重な機会をいただきましたことを深く感謝申し上げます。



米山奨学生レクリエーション大会&感想

大阪大学
中国
2020年4月～2022年3月
大阪淀川RC

張 天育



去年の10月18日に、宝塚で2020-21年度米山奨学生レクリエーションが開催されました。コロナの影響で、クラブの奉仕活動や学友会の色々な活動が中止し、他クラブのロータリアンや他の奨学生となかなか会えなく、お互いに交流できる機会も全然ありません。このレクリエーションをきっかけとして、多くのロータリアンや奨学生と交流するように、私はカウンセラーと一緒に宝塚に行きました。私は日本に来たばかりの頃から、宝塚という名前をよく耳にしました。研究室の友達に観劇に誘われたこともありましたが、実際に宝塚に来るのは初めてです。駅から出て宝塚ホテルに向けて数分ぐらい歩いたら、綺麗なヨーロッパ風の建物にびっくりしました。13時から、懇親会が始まりました。昼ご飯は新鮮な食材をたっぷり使ったお弁当なので、とても美味しかったです。ご飯を食べた後に、奨学生1人1分間ぐらい、皆の前で話す予定がありました。私は来る前に、話したい内容を考えましたが、1分間ぐらいなら、練習しなくても全然大

丈夫だと思って、一回も練習しないまま、登壇しました。その結果、緊張しすぎたため、話したい内容を全然思い出せませんでした。臨機応変に話せる言葉を話しましたが、考えた内容と全然違いました。このことから、過信は大きなミスに繋がります。大丈夫だと思われることであっても、油断せずに万全の準備を整えて実行することの大切さを感じました。懇親会の後に、観劇のために、皆さんと一緒に宝塚大劇場へ移動しました。当日出演したのは月組でした。第1部は、「WELCOME TO TAKARAZUKA -雪と月と花と-」です。日本人の精神性の原点ともされる「雪月花」で、四季折々の自然の美しさ、そこから生まれる心情をテーマに紡ぎ上げる日本物レビューです。演出者の皆さんは服装が綺麗であるし、歌もとても上手でした。第2部は、「ピガール狂騒曲」というミュージカルです。「ピガール狂騒曲」はシェークスピアのコメディ『十二夜』を原作に、舞台は20世紀パリのピガール広場で起こるドタバタ人間模様を描いた作品です。自分の日本語能力が不

足であるため、聞き取れない台詞がたくさんあるものの、演出が始まる前に、カウンセラーの西崎さんに公演のプログラムを買っていただきましたので、プログラムを見ながら観劇して、よく理解しました。コロナの中で、このレクリエーションのお陰で、皆さんと会いできて、とても嬉しいです。また、今年度のレクリエーションで、新規奨学生と会うことを楽しみにしています。



新規奨学生選考応援の感想

関西米山学友会
2020-22年度 副会長

頼 育萱



先日、関西米山学友会の主な活動の一つ、社会貢献の一環として、新規奨学生選考のお手伝いをさせていただく機会がありました。

今年は1月23日に選考があり、私を含めて7名の学友たちと一緒にこの活動に参加しました。

今年はコロナ禍の中での開催となったため、主催の地区委員会が様々な感染防止対策を講じました。選考を少人数で行えるように、午前と午後それぞれ7班に分けたことで、実施時間が長くなり、協力人員も多く必要になりました。委員会では、ほぼ役員の総動員で選考の順番とチーム分け、飛沫感染対策にアクリル板を各部屋に配置するなど、事前の準備に貴重な時間を割いてくださったと思います。我々学友にも感染対策のための役割が多く与えられ、特に、受付で受験生が滞留しないよう、密にならないようにスムーズに検温と誘導をしていくことが重要でした。

また、選考面接という受験生にとって大事な場面において、私たち学友会の先輩たちが少しでも受験生の緊張と不安を和らげてあげたいと思い、優しく声をかけながら笑顔で接していくことを心掛けていました。

私自身も初めての経験だったため、戸惑うことも多かったですが、志願者同士でお互いに助け合い、確認をしようことで、円滑な進行ができました。

米山奨学生に選ばれる条件は、学力だけでなく、相手と和合の心とコミュニケーション能力の有無を重視されるそうです。

後日、「私も学友会の皆さんみたいになりたい」と言ってくれた受験生がおられたことを聞き、学友会の役員として一番の褒め言葉でとても嬉しくなりました。

当時自分が奨学生に選ばれたことに感謝の気持ちが溢れ、またその感謝の気持ちを形として後輩たちに接していったことは本当にやり甲斐のある奉仕活動だとしみじみ思います。貴重な体験をさせていただき本当にありがとうございました。



米山感謝祭報告

世界を一つにつなげるロータリー米山の輪

関西米山学友会
2020-22年度 会長

関 スラ



毎年米山学友会(関西)は、ロータリーアン方々からの1年間の支えに対し、感謝の気持ちを込めて現役奨学生たちを中心に米山感謝祭を開催しております。この感謝祭は米山学友会(関西)の総会とともにもっとも重要な年間行事の一つでもあります。元来ならオフライン開催ですが、コロナの影響により今年も昨年と同様、3月13日にYouTubeプレミアム公開機能(リアルタイム公開)を使ってオンライン開催をいたしました。

司会役には李柱萬(枚方RC・大阪産業大学・韓国)さんとSANDALI DILSHANIE VITHANAGE(吹田西RC・大阪女学院大学・スリランカ)さんが務めました。米山学友会(関西)会長の開会挨拶、そして簡Gと清水米山委員長の祝辞に続き、常久洋(大阪梅田RC・大阪大学・中国)さんとTHALATHAISONG SJOEGREN, SARA MARISA(大阪西RC・大阪日本語教育センター・スウェーデン)さんが奨学生を代表し、流暢な日本語で感動的な感謝スピーチをしました。その後、今年度終

了奨学生たちがリレー手紙を朗読しました。リレー手紙の原稿は劉強(大阪堂島RC・立命館大学・中国)さんが執筆しました。リレー手紙朗読の末尾の世界各国の言語で伝える「ありがとうございます」シーンは、米山奨学生だからこそ可能だった場面とも言えるでしょう。

去年までの感謝祭は、米山奨学生たちのロータリアンへの感謝の気持ちを伝えるものだけで構成されてきました。しかし、今回の感謝祭は地区米山委員会の皆様からのサプライズ動画プレゼントもあり、感謝と激励のメッセージが行き来する意味深い行事でした。

今回の感謝祭で私が最も感動したシーンはロータリーソング「手に手つないで」を歌った場面です。奨学生と学友、そしてロータリアンの皆さんが動画の編集を通じて画面の中で手に手をつなぎ、ロータリーソングを歌う場面は昨今の状況だからこそ作り出すことができた名場面です。世界を一つにつなげるロータリー米山の輪を視覚化したものでもあります。

感謝祭動画は約40分程度で、事前撮影・事前編集の動画で公開いたしました。そしてこれとは別途2020年度の2660地区奨学生の個別メッセージ動画も同時に公開し、世話クラブの皆様が視聴できるようにしました。公開当時の最大同時視聴者数は46人、累積再生数は本文作成日基準381回です。感謝祭動画は米山学友会(関西)のYouTubeチャンネル「米山関西」で現在もご視聴可能です。各世話クラブには今後所属奨学生の個別メッセージ動画も入れ、感謝祭DVDを制作し、送付する予定です。



米山 WEB 感謝祭感想文

大阪女学院大学
スリランカ
2019年4月～2021年3月
吹田西 RC

PITABEDDARA VITHANAGE, SANDALI
DILSHANIE VITHANAGE



新型コロナウイルスの影響により今年度も感謝祭はWeb感謝祭として行われました。3月13日17時からスタートで、事前に奨学生たちが自ら撮った動画を学友会の方々がまとめて編集し、作成した動画でした。はじめに開会の挨拶を関西米山学友会の会長ミン・スラさんから頂き、カン・仁一ガバナーとシミズ・ヒサヒロ委員長より祝辞の言葉を頂戴しました。そして奨学生代表としてサラさんとジョウさんがスピーチをしました。奨学生になってから歩いてきた道を振り返りながら、感謝の気持ちを語った素晴らしいスピーチでした。続いて3月をもって奨学生期間を終了する奨学生がロータリアンの皆様へ向けて、お礼のリレー手紙を読みました。皆さん一人一人の気持ちを一緒に輪になって語れるのも米山家族だからこそのものだと思います。短い時間でありましたが、このような大変な環境の中でも米山学友会のご指導のもとweb感謝祭が出来たこと大変嬉しく思います。

そして今回は司会を務めさせて頂き一

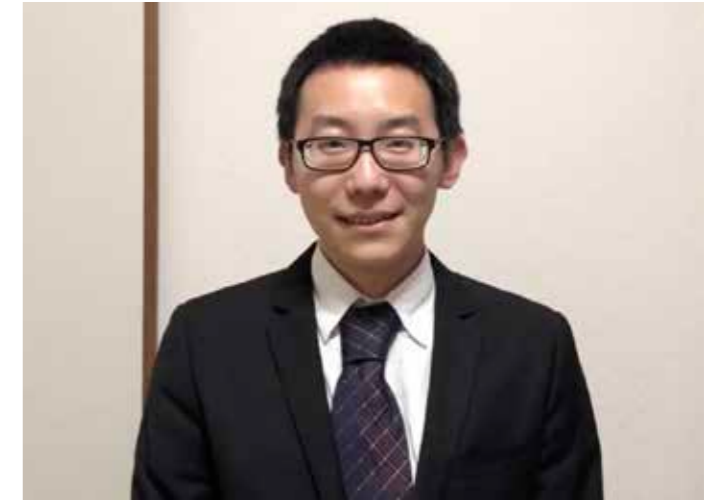
つでも多くこの活動に貢献できたことが良かったのですが、同じく司会をして下さった韓国出身の李・ジュマンさんが交通事故により逝去されたことを聴き大変驚きました。改めてここにより彼のことが冥福をお祈りします。そして今回の感謝祭の中で李・ジュマンさんの感謝気持ちも皆さんが温かく受け取ることを願います。

そのような突然なことも起きた中、自分達を支えてくれる周りの方々に感謝することの大切さを再び考えさせられた。私は2019年～2021年の間は吹田西ロータリークラブでお世話になり、この2年間も感謝祭がwebでの開催となり、直接会えなかったのですが、ロータリアンの皆様へ感謝の気持ちをこのような形にしてでも伝わったら嬉しいです。そしてその場を作ってく下さった関西米山学友会の先輩達にも感謝しています。今後も米山行事の中では一番大切な行事として感謝祭を行うことが期待しています。

現役奨学生代表挨拶

大阪大学
中国
2019年4月～2021年3月
大阪梅田 RC

常 久洋



皆様、こんにちは。2019年度から大阪梅田ロータリークラブにお世話になっておまして、大阪大学医学研究科博士四年生である常久洋です。どうぞよろしくお願い致します。

時間が経つのが速いと感じています。ロータリー奨学生として採用され、すでに2年間が過ぎようとしております。今まで奨学生の生活を振り返ってみると、得たものがいっぱいあります。本当に一言で総括することができませんが、ロータリー奨学生として採用して頂いたことは今までの人生で一番豊かな経験だと誇りに思っております。

自分の夢を叶える為に希望を持ち日本へ留学にきました。しかし、現実としては親からの仕送りだけでは、日本の生活をくらすことが結構難しいです。米山ロータリー奨学金を受け取ることで経済的な不安が軽くなり、お蔭様で、アルバイトなどの心配する必要がなくなり、自分の研究に専念することができるよう

になりました。また、経済的な負担が軽減されたため、学内のイベントや各種日中友好交流会に参加することもできました。留学生として非常に充実した2年間を過ごすことができました。

昨年「コロナ」によって、色々な交流イベントやクラブの例会がキャンセルされてしまっていて、なかなか皆様を合わせる機会が少ないです。相原会長、森先生をはじめのクラブの方々がいつも私への関心の挨拶をくれました。例会の時も食事をしながら皆様と楽しく話合えることができ、ロータリアンの皆様よく私の生活や学業を心配してくれて、いろんなアドバイスや経験も話してくれました。本当に家族みたくの立場でお世話になっております。

4月からは博士課程に修了になり、米山ロータリー奨学生としての旅をいったん終わります。これからも自分の研究を一生懸命続けているし、正式な社会人の一員になり、医者の一員として責任を果

たし、社会に貢献します。そして、感謝の気持ちを持って、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍することを目指し、国際平和の創造と維持に貢献する人となるように、これまで頂いた大阪梅田ロータリークラブにご支援の感謝の心を忘れず、皆様のご期待に沿えるように、今後も頑張っていきます。

2年間、ご支援をいただき、誠にありがとうございました。

現役奨学生代表挨拶

大阪日本語教育センター
スウェーデン
2020年4月～2021年3月
大阪西 RC

THALATHAISONG SJOEGREN,
SARA MARISA



皆さんこんにちは。私はスウェーデン出身のサラ マリサ・タラタイソング ショーグレンと申します。去年の4月から大阪西ロータリークラブでお世話になっております。今年度の奨学生代表として感謝のスピーチをさせていただきますことをとても光栄に思います。

私がロータリー米山記念奨学生になってからももうすぐ1年になります。短い間でしたが、素敵な出会いがたくさんあり、とても豊かな一年でした。しかしながら、コロナの関係で、私が想像したロータリーとの生活は全然違いました。

悪いことばかりの一年だったと思う人もいるかもしれません。ロータリーの例会はほとんど中止になり、ロータリアンとの交流も減りました。また残念ながら、今日の感謝祭はオンラインとなってしまいました。ロータリーにとっての一番大事な要素は「人との出会い」は、例年と比べて少なかったと思います。それから、国へ帰れず家族と会えない人もたくさんいると思います。私も、ずっと家族に会えていません。ロータリアンとの繋がりも家族との繋がりも薄くなってしまいました。

しかし、去年のこと全てが決して悪いことばかりではないということです。確かに先輩と比べると、今年度の米山奨学生としての経験は少なかったのではないかと思います。こんな大変な時期だからこそ、ロータリアンの応援と指導がより貴重でありがたかったと感じています。私は、コロナの一番大変な時期に、私を応援してくれる人と出会いました。オンラインでロータリー活動に参加でき、楽しい時間を過ごしました。

そして、米山奨学生レクリエーションで、初めて宝塚歌劇団を見に行くことができました。他のロータリアンと米山奨学生と実際に交流ができ、とても楽しかったです。コロナ対策が徹底していて、安心して皆の話を聞けたのでまるでコロナがなかったような瞬間を過ごすことができました。ロータリーのおかげで、自分が経験できないものを得ることができてありがたいです。

また、いつもお世話になっているカウンセラーさんとカウンセラーさんのご家族が私にとって大事な存在になりました。連絡をいただき、「何か困ったら、言ってね」と声をかけていただいた時は、家族が近くにいるような温かい気持ちになることができ

ました。それは私の日本生活を支えてくれる一番の支えになったかもしれません。このような時代だからこそ、ロータリーの活動はかけがえのないものだと思えます。

奨学生としての生活はもうすぐ終わりますが、学友会で米山ロータリーの活動を続けたいです。私は日本で同志社大学に進学予定なので、後4年間日本にいます。

この1年間、奨学生の経験をして、学んだことがたくさんありますが、その中で二つのことを皆さんに伝えたいと思います。一つ目は、私の面倒をみてくれた人、私を応援してくれた人のような人に私もなりたいと思うようになったことです。ロータリーがあるから、とても安心しました。次の奨学生にもその安心感を感じてもらえるよう応援し、力になってあげたいです。二つ目は、コロナのある世界に対応し、どうやって私が役に立つ人間になれるかという疑問を持つことです。誰にでもできることがあると思います。たくさんのお会いの中で、助け合い支え合うという心の輪を広げていけるようにしていきたいです。色々大変な2020年でしたが、来年度も皆さんと一緒に力強く歩んでいけたらと思います。

奨学生からロータリアンへの手紙

立命館大学
中国
2019年4月～2021年3月
大阪堂島 RC

劉 強



ロータリアンの皆様へ

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、新しい一年が幕開けとなりました。過ぎゆく1年間、世界中が大きな危機に直面し、私たちはたくさんの変化を経験してきました。いききたいところに自由にいけない、食べたいものを気軽に食べにいけない、我慢という言葉は去年の一年を象徴するような言葉となりました。国や家族、友人から離れた私たち留学生も本当に大きな影響を受けました。学校にも通えず、狭い部屋で一日中オンライン授業を受け、課題をして、一人で食事をする私たちは、友人と交流ができることのありがたさとまた、この悲しみを共有することができないもどかしさを感じました。アルバイトもできなくなり、収入が激減し、学業を続けるかどうかを心配しますが、家族に心配をかけないように何も言えない留学生もきっといたと思います。

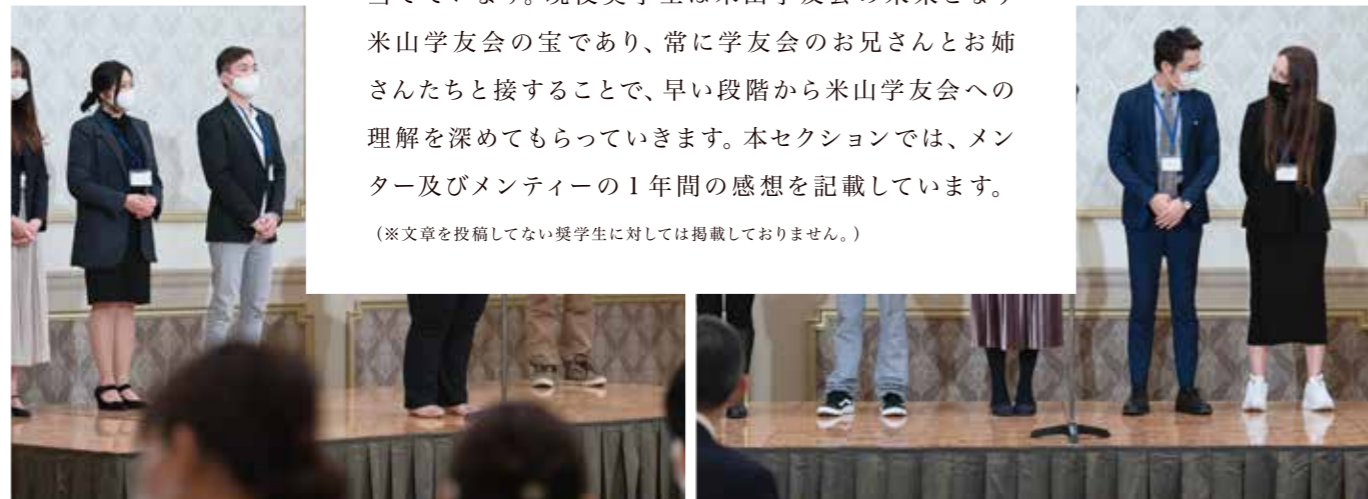
とてもありがたいことに、このような大変な状況の中、私たちはロータリー米山記念奨学金と出会えました。奨学金をいただき、安心して学業を続けることができ、ロータリアンの方からなかなか入手できないマスクや消毒液をいただいたこともあり、ただただ感謝

しかありません。もちろん、ロータリー米山から頂いたのは、お金やものだけではなく、私たちの心を支えてくださる温もりと充実なサポートもあります。進路に迷うとき、生活に迷うとき、いつもカウンセラーをはじめ、クラブの方々からたくさんアドバイスをいただき、家族のように心配して下さり、優しく暖かい手で私たちの背中を押してくださいました。そして、クラブを超えて、所属クラブ以外の奨学生やロータリアンと一緒に宴会をしたり、短期交流に来られた他の外国人留学生と交流する機会もいただき、たくさん楽しい時間を過ごすことができました。レクリエーションの時、奨学生同士の交流での刺激、ロータリアンのお話からいただいた温もり、宝塚の歌劇から感じた日本文化の豊かさ、これらの全ては私たちの留学生活の中の素晴らしい経験となり、一生に忘れられない思い出になっています。年間行事が次々と中止になった中、私たちのために感染防止対策を徹底し、オリエンテーションやレクリエーションを開催して下さる方々に、感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

例年と異なり、今年は皆様と一緒にイベントや社会奉仕活動などに参加することができず、米山について十分に学ぶことができず梅

やまれますが、例会で皆様のお話をお伺いする機会をいただき、ロータリーと米山の精神を、身をもって感じたことを嬉しく思います。そして、皆様との交流から学びや気づきがあり、今までとは違う視点から日本社会を捉えることができ、ロータリーはその機会の扉を開いてくれました。新型コロナウイルス感染症は未知なことで、不便や恐怖などネガティブなことをもたらしましたが、逆にこのような状況だからこそ、私たちに考えさせられることもありました。

今後は米山奨学生としてどのように国際交流をはかることができるのか、しっかり考えることができるむしろ貴重な体験となったと捉えたいと思います。私たちはこれから卒業を迎え、日本や世界のどこかで暮らしていくことになりますが、どこにいても、ロータリー米山奨学生として、日本で素敵な留学生活を送っていたこと、そこで学んだことを一生忘れず、人生の糧と誇りにしたいと思います。そして、どこにいても、どんな状況であっても、「愛」という言葉を忘れず、「他人への思いやりと助け合い」の精神を持って、国際親善に尽力し、社会へ貢献していきたいと思えます。今後とも、変わらぬ暖かいご支援をよろしくお願い申し上げます。



メンターとメンティの一言

関西米山学友会は、関西米山学友会独自で「メンター制度」を運営しており、奨学生に何でも相談できる「メンター」という比較的に年齢に近い学友メンバーを割り当てています。現役奨学生は米山学友会の未来となり米山学友会の宝であり、常に学友会のお兄さんとお姉さんたちと接することで、早い段階から米山学友会への理解を深めてもらっていきます。本セクションでは、メンター及びメンティの1年間の感想を記載しています。

(※文章を投稿していない奨学生に対しては掲載しておりません。)



メンター
張 昇勳



大阪大学
韓国
2020年4月～2021年3月
大阪東 RC

金 盱滄

米山奨学生としての1年間、貴重な経験をしたと思ってます。去年、度日が遅くなったにも関わらず、暖かく迎えてくださった皆さんにも感謝します。コロナ禍で例会以外の交流ができないことは残念ですが、残りの期間も皆さんと貴重な経験を作りたいです。



大阪市立大学
韓国
2020年4月～2021年3月
八尾中央 RC

白 承根

留学は他国で生活するため、楽しいことが多いです。しかし、家族や友達と離れるため寂しい面や経済的な面で大変です。その途中にロータリ米山記念奨学生となって、たくさんのロータリアン達が私のことを支えてくれることを知り、ありがたい気持ちと共にさらに頑張れるような気持ちも生まれました。そのおかげで無事に卒業でき、現在は日本で働いています。また、これからも頑張ります。



大阪産業大学
ベトナム
2020年4月～2021年3月
大東 RC

NGUYEN THU THAO

ロータリー米山奨学会のお陰様で様々な事を勉強させてもらったり、自分の将来に繋がったりする経験もいっぱいできました。ロータリー米山奨学を通じ日本の文化と振り合い、世界中から来た留学生と交流できました。ここでは言いたいことは言葉で言い切れないほどたくさんありますが、単的に言えば、ロータリアン達は私たちを守って、大切に育てることに感謝いたします。ロータリアンは奨学生の親みたくの存在です。学友は兄弟みたくの存在です。この2年間は自分の中に大きな成長ができたと感じました。今まで皆様にご応援して下さった分をそれ以上頑張っていきたいと思っておりますので、これからも引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



**メンター
関 スラ**

2020年は世界中のみんなが日常の幸せを十分に満喫できなかった1年でした。とても苦しい時間でしたが、普通の生活の大切さを絶感する良いきっかけにもなったと思います。自由ではない日々、幸いなことに学友会の活動でとてもよかったです。それは奨学生と学友同士がメンター制度を通じて絆を深めることができました。「分かち合う喜びは2倍の喜び、分かち合う悲しみは半分の悲しみ」という言葉があります。厳しい状況のなか、互い頼りあいがらみんなが幸せになるメンター制度でありますように！



**大阪大学
カンボジア
2020年4月～2022年3月
箕面 RC**

EANG, PANHA

箕面ロータリクラブにお世話になるイアン パンニャーです。例会でロータリアンの卓話より、人生の課題に対する柔軟な乗り越え方などを学び、カウンセラーさんと交流することで、文化の知識が広がることができます。



**関西医科大学
モンゴル
2020年4月～2022年3月
守口 RC**

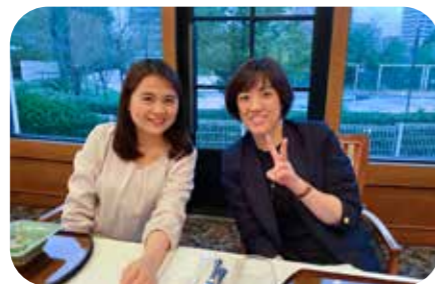
**DORJRAVDAN,
MUNKHDELGER**

守口ロータリークラブのムンフデルゲルと申します。奨学生になってから1年経ち、素晴らしい貴重な経験がたくさんあり、ロータリアンの方々は『日本の親』のような心強いサポーター役してくれて、心より感謝です。



**関西大学
ベトナム
2019年4月～2021年3月
箕面千里中央 RC**

**NGUYEN THI BICH
PHUONG**



私は2019年から2021年までの2年間箕面千里中央クラブに配属されました。この2週間、ロータリーの活動を通じて学んだことは、社会への貢献を通じて、自分も自分以外の人も幸せになれるのだということです。箕面千里中央クラブで皆様の話や助言に、素晴らしい文化的体験、障害者の方々の生活から環境問題まで様々な経験や知見を得ることができました。それらは学生時代の大切な宝になると思います。



**大阪産業大学
ネパール
2020年4月～2022年3月
大阪西北 RC**

SHRESTHA, SUMAN

奨学生の中で、パンデミック中で奨学生になって、先輩たちが経験したことのなかった経験もできました。コロナ禍の中でも、ロータリアンみなさんに励ましていただき何にでも挑戦できるようになりました。どんなことが起きても社会に貢献していくには制限がないことにも気づきました。



**立命館大学
中国
2019年4月～2021年3月
大阪堂島 RC**

劉 強

ロータリー米山記念奨学金としての二年間は私にとってはかけがえない時間でした。ロータリアンの方から頂いた多くのご支援、学友会の皆様から頂いたサポートと奨学生同士の交流で受けた刺激は、全部私に良い影響を与えています。カウンセラー制度は非常に良いものであり、そのおかげで早くクラブの皆様と仲良くでき、楽しく奨学生生活を過ごすことができました。学友会のメンター制度も利用しやすいものであり、同じ立場だった人からの声掛けは心を温まるものであり、心強いものでした。現在は論文作成で忙しくしていますが、落ち着いたらメンターを担当したいと思います。これからも積極的に活動に参加し、ロータリー米山の皆様と仲良くしていきたいです。



**大阪大学
台湾
2020年4月～2021年3月
池田くれは RC**

李 頌雅

米山奨学生としてお世話になったことは、私にとって貴重な経験でした。ロータリアンや学友の先輩との会話を通して、お手本となる人生のロールモデルが見つかり、とても嬉しく思います。特に、厳しい状況の中で、例会などでのふれあいの大きさを改めて認識しました。学友になっても、この繋がりを大事にしていきたいと思っています。



**追手門学院大学
フランス
2019年4月～2021年3月
大阪東淀ちゃやまち RC**

**THAUVIN, NASTASIA
ERICA NADINE**

大阪東淀ちゃやまちロータリークラブのトーヴァン・ナスティアです。2019年から2年間にお世話になっておりました。私の奨学生生活でコロナが起りましたが色々な思い出を作ることができました。ロータリアンと、先輩と、奨学生と沢山学ぶ事ができて、すごく成長したと感じています。みな様から愛させて心から感謝しています。今は奨学生として卒業しましたが、ロータリークラブは人生の家族になりました。これからも会えることを楽しみにしております。これからも宜しくお願い致します。



メンター
凌 奕樹



2020年は新型コロナウイルス感染症と付き合いざるをえない一年間でした。つらかった経験ばかりとも言えますが、米山学友会でメンティーたちと出会いました。米山奨学生同士で交流できることが山ほど多いですので、本当に素敵な出会いでした。

劉楽楽さんは私たちのお姉さんで、メンターの私でも大変お世話になりました。豊かな経験のある人生の先輩でもありますが、いつも私たちの相談に乗ってくれます。それ以外、私たちの日本語を修正したり、美味しいごちそうを招待したりして、頼りになる先輩です。娘さんのピピちゃんも元気で可愛い子ですので、20代の私たちに小学生のエネルギーをもらいました。

劉陽さんは傾聴力がある優しい人です。いつも私たちの話に耳を傾けてお互いに支えています。同じの博士後期課程の学生ですので、感じている悩みも困りもすぐに共感できる人です。彼女には静かな力があると思います。

楊曉敏さんは根性のある頑張り屋です。どのような困難があっても負けずに最後まで頑張れる人です。学業も与えられた仕事もいつも真面目に完成しています。よく丁寧に自分の意見をシェアしてくれた彼女にはチャレンジの勇氣があると思います。

朱彩婷さんは熱情にあふれる素直な仲間です。いつも積極的に交流してくれて物事にくよくよしないでいつも明るい方を向いています。ちょうど今新しいメンティーも朱さんと同じのクラブに所属するため、私かわからないことがあればすぐ彼女に聞きます。彼女に助けを求めやすいです。

少し暗かった一年間には、彼女らは光のように私の米山生活をライトアップした。苦しい時期には、彼女らと一緒に米山同士の甘味を味わいました。2020年度が終わりましたが、私たちの付き合いはまだ始まったばかりですので、これからも楽しく一緒にやりましょう。



関西大学
中国
2020年4月～2022年3月
高槻 RC
劉 陽

2020年4月から米山ロータリー奨学生として一年間お世話になって誠にありがとうございます。コロナ禍の影響で、多くのイベントが中止になった時期に、米山学友会の方々がYouTubeの生放送機能を生かして、オンラインでメンティーたちを集めて感謝祭などの行事を行ったなど、いろいろな形で支えていただけてとてもありがたいです。

メンターの凌さんは優しく、いつもグループのメンティーたちに最近の感染状況などを伝えたり、何か悩みがあるかどうかを尋ねたりして、お気遣いしていただけて感謝しております。残った半年もどうぞよろしくお願いいたします。



大阪市立大学
中国
2020年4月～2021年3月
大阪心斎橋 RC

楊 曉敏

2020年は記憶に残る特別な一年でした。長い間に自粛生活を送っている奨学生の私たちには、人との対面での関わりは激減し、自宅に一人でいる時間は多くなりました。コロナの感染不安や学業上のストレス、また生活上の困り事やコロナ対応の気疲れなど、周囲に話し合いと相談できる相手が少ないと感じる時はありました。こうした中、米山メンティーは私にとって大きな支えとなりました。皆さんと面会の機会が少ないにも関わらず、米山メンティー間が常にオンラインで話し合える環境を作ってください、何とか孤独の時期を乗り越えました。



大阪産業大学
中国
2020年4月～2021年3月
大東中央 RC
朱 彩婷



コロナの影響で、怖くて不安になります。優しいロータリーアンさん達やロータリー奨学生先輩のおかげで、ロータリー精神を体験して、心も強くなりました。手を繋ぐ、絶対どんなでも困難を超えます。ロータリーの一員になって、非常に幸運で、幸せです。短い間非常に楽しかったです。卒業しても、ずっとロータリー家族の一員です。



大阪産業大学
中国
2020年4月～2022年3月
東大阪 RC

劉 楽楽

去年から米山奨学生に選ばれ、メンティーになってもう一年になりました。この一年間、メンターグループの素晴らしい先輩と奨学生の仲間と出会い、勉強、生活のことや、米山、ロータリーのことなど、様々なお話ができました。そのおかげでお世話クラブの皆様との付き合いが円滑になり、より奉仕についての理解が深まりました。そして、厳しいコロナの中で、グループのメンバーたちはお互いに励まし合い、いつの間にか友達になり、心の支えになりました。特にいつも私たちのために頑張ってくださった可愛いメンターの凌奕樹さんに心より感謝を申し上げます。



メンター

賴 育萱

コロナ禍により全世界の活動が停滞に追い込まれている昨年、私は優秀な5人のメンティーたちに出会えました。現役奨学生たちの多くが楽しみにしていたロータリーファミリーでの活動参加や通常の学校生活が制限され、さらにふるさとへも帰省できない中で不安を抱えながら、この1年を過ごしてきたと思います。このような先を見通しづらい状況に直面しても、6人のメンティーたちそれぞれが、目標に向かってひたむきに努力しており、彼らのメンタルの強さと行動力に感心しました。このような素晴らしい後輩たちに巡り逢えたことは私自信の方が良い刺激を受けました。メンティーの面倒を見ることを通して、忘れかけたご奉仕の精神や素直な心をもう一度思惟することができました。6人メンティのことを誇りに思いながら、メンティーとの絆と友情に感謝した一年でした。

楊馳さん：謙虚でありながら自信が溢れる姿がとても輝き見えました。平和主義で中国と日本との友好に力を注いでいます。母国中国の大学の教員になる進路を決めました。

孫舒凡：学業に専念して、研究勉強熱心の方です。自分の考え方をしっかり持って、他人に左右されない強さを

見せてくれました。

張雨辰さん：ポジティブでユーモアが溢れる方です。現在阪大での博士課程に在籍中です。昨年結婚されて学業もプライベートも充実しているようです。

馬逸清さん：聡明で優しく思いやりの持ち主です。去年9月にイギリスの大学院に進学しました。コロナ禍の状況に置かれても、しっかり自分の夢を諦めず頑張っている姿勢に勇気をもらいました。

倪露さん：真面目で親しみのある方です。幼少期から世界各国に住む経験者で、グローバルな心の持ち主です。難しい理科系の研究をされていますが、将来有望な逸材です。

張天齊さん：穏やかで誠実な方です。世話クラブのロータリアンにも可愛がられて、茶道の御稽古に励みながら、就職活動を頑張っているところだそうです。阪大の薬学研究科で乳がんに関する研究を行っています。天才肌のドクターになる彼の活躍ぶりをとても楽しみにしています。



関西大学
中国
2019年4月～2021年3月
豊中RC

楊 馳

2020年は新型コロナウイルス感染防止のため、ロータリークラブや米山学友会のイベントが軒並み中止となってしまいました。お世話になる豊中ロータリークラブの例会も二か月ほど休会となった。そんな中、クラブの皆様は私が生活に困っているかどうかを心配してくださって、大変心強かった。また、私が担当する卓話の時、一中国人留学生として、コロナ禍に対する考え方や日中両国の感染対策の違いなどについて発表し、皆様とコミュニケーション、大変嬉しかった。写真は年末クリスマス家族会で（きちんと距離を取って食事した）、私がサンタクロースに扮する写真です。早く皆様と自由におしゃべりして、食事をする日常を取り戻したい。



大阪大学
中国
2020年4月～2022年3月
大阪淀川RC

張 天齊

この一年間、毎月の例会に参加するとともに、クラブのロータリアン方と一緒に、普段ではなかなか味わえない職場訪問や茶の湯のお稽古などの体験活動を通じて、日本の文化、そして日本企業の素晴らしさが理解できるようになりました。

大阪大学
中国
2020年4月～2021年3月
茨木RC

倪 露

2020年度はコロナ禍の原因でロータリーの活動が大分減りましたが、参加できた少ない事業の中で私は様々な人と出会い、ロータリーが一つの大家族だと言う事を実感しました。私は、そんな家族みたいなクラブの皆様と一緒に活動でき、地方との繋がりも深めることができとても良かったと思います。



メンター
鄭 詩穎



2018年から二年の間に、私は米山奨学生として池田くれはロータリークラブに大変お世話になっていました。2020年3月に米山奨学生から卒業した後に、米山学友会の役員の一員になり、メンター制度に携わって5人の現役奨学生（ポーヌチュオージャン・張亦瑾・陳玉芬・龔晏平・閩捷）のメンターを担当させていただくことになりました。

メンターを担当することを通じて、私は元々お世話になっていた立場からメンティーたちのお世話をする立場に転換しました。この過程で私は池田くれはロータリークラブの皆様からいただいた愛や支援をメンティーたちに広げることができました。その上で後輩のお世話をする経験を得ることができ、他の人のために何かを貢献することの楽しさを味わうことができました。

の交流を重視するものです。実際にはメンティーたちから、どのように世話クラブのロータリアンの方々と接する・交流するかに関する相談が多くて、奨学生たちがロータリアンの方々との交流機会を大切にしたいことが伝わります。メンターとして毎回メンティーから相談のメッセージがくるたびに、自分のことが頼られていると実感しとてもうれしく思います。メンティーたちと一緒にできることを考えたり、困っていることを悩んだり、メンティーとともに成長することが私にとって大切な思い出になりました。

この一年間で得られた経験をもってこれからも引き続き後輩のお世話をし、自分がロータリアンの方々・学友会の先輩たちからいただいたご恩をもっとたくさんの人に広がっていくことを頑張りつづけていきたいと思います。今後もよろしくお願いします。

米山奨学金は一般の奨学金と異なって奨学生と世話クラ



大阪女学院大学
ベトナム
2019年4月～2021年3月
摂津 RC
VO NU TRUONG GIANG

私は米山ロータリー奨学生になれたことに感謝しております。それは日本の経営者であるロータリアンに出会えたこと、そして日本のビジネスに成功した経営者は社会奉仕活動を通じて成功されたことを社会に還元されていることに感動しました。それから米山ロータリークラブにおける友愛の精神を学ばせて頂きました。アジアの後進国からの留学生への経済的な援助だけでなく留学生に対してホストファミリーとして愛情を注いで頂きました。いろいろな場面で気にかけて頂き、心の支えにもなって頂きました。ロータリークラブの友愛の精神で、これからの人生の中で自分に関わる人たちにお返ししていきたいと思ひます。ロータリークラブの奨学生を体験できたことを本当に感謝しています。このころの温もりは一生かけがえのない宝物になりました。本当に有り難う御座いました。



大阪経済大学
台湾
2020年4月～2022年3月
大阪中之島 RC

陳 玉芬

前年度はコロナでほとんど一人での生活だったけど、一か月2回の程度で中之島ロータリークラブの例会に参加しているので、厳しい状況の中に気分転換ができました。また、普段米山学友会のメンターから生活での悩みを聞いてくれるおかげで、コロナ禍という厳しい期間であっても、幸せな気分一年間の奨学生生活をお送りしました。



立命館大学（茨木）
台湾
2020年4月～2021年3月
池田 RC

張 亦瑾

2020年度、米山奨学生として採用していただきまして、世話クラブの先生方と奨学生の先輩達に教えてもらいまして、感謝の気持ちが溢れております。そして、新型コロナウイルス感染症によって、クラブの例会や学友会の活動に参加することが難しくなった時、メンターの先輩と同じメンター会の奨学生達と相談できて大変助かったと思ひます。今後、学友会の皆様のご発展を心より祈念致します。



大阪大学
台湾
2020年4月～2022年3月
豊中千里 RC

龔 晏平

コロナ禍でなかなか世話クラブと交流できる機会が減っている中、メンター制度のおかげで同じ国の奨学生と情報交換したり、オンラインでのイベントなどを参加したり、充実した生活を過ごすことができ、とても助かりました。



立命館大学（茨木）
台湾
2020年4月～2022年3月
大阪北梅田 RC

閩 捷

過去一年間、コロナ禍でイベントがほとんど開催できなくなっても、メンター制度のおかげで、みんなと繋がっていて、一緒に頑張っている感じがします。奨学生として迎える2度目のお花見シーズンもそろそろ終わりが近づいてきた今、不安も抱えていますが、先が見えないからこそ、人生の可能性が無限に広がります。



メンター

徐 晏



今年は国問わず、全世界の人々にとって大変苦しい一年だと思います。特に自分の慣れ親しい国から出て、外国で留学している皆さんは親の元から離れ、不安や心配の気持ちは人一倍強いだと思います。コロナで、休業や失業した人がたくさん居て、アルバイトも激減した状況の中、ストレスを抱えている奨学生も多いと思います。その中で、奨学生の皆さんがロータリークラブに所属されて、一人一人カウンセラーが付いていることで、少しの助けや慰めになっているのではないかと思います。

今年は自粛要請などで、学友会からイベントや勉強会の企画が例年より少なく、奨学生の皆さんとお会いする機会も減りました。便利な時代に生まれて、皆さんとネットで繋げる

ことが出き、とてもありがたく感じております。ソーシャルディスタンスを保たないといけない今でも、頑張っってウェブで会議や感謝祭などを行いました。困難があったからこそ、普段よりお互いの心の距離が近くなっていると思います。

コロナのおかげで、いろんな貴重な経験をいただきました。今までの安易な生活では得られない宝物だと私は思っています。苦しいことももちろんありますが、自分を見つめ直す機会にもなりました。自分次第で、ピンチはチャンスに変われると思います。今でしか貰えない貴重な経験を今後に生かして、大きく羽ばたいていきましょう。今までのない厳しい状況に直面している皆さんは、この困難を乗り越えた先、きっと笑い合える日がくると信じています。



大阪ハイテクノロジー専門学校
中国
2020年4月～2021年3月
大阪フレンド RC

邢 嘉祺

コロナウイルスで大変な一年だったが、米山奨学会のおかげで、世話クラブの皆様や他の外国人留学生と交流して、お互いの風習を知ることができた。世話クラブの皆様のご仕事やご家族さんやご出生地などそれぞれ中国と少し関係あることを本当に思いかけなかった。また、中華料理懇親会を行って、皆様に中華料理にごく興味をもっていただき、色々な料理やマナーを紹介できたのは本当に楽しかった。コロナでできたイベントが少なくとも、そんな大変な2020年に米山奨学生になるのはよかった。私は今臨床工学技士専攻科に入って、コロナでまたオンライン授業になってしまいましたが、来年3月の国家試験を合格して、将来病院で就職できるように、頑張ります。また皆さんとお会いできる日を楽しみにしております！



摂南大学
中国
2019年4月～2021年3月
くずは RC 張 麗麗



何も知らなかった最初の自分を思い出しまして、一年はすぐ終わりました。



夏るとき、サンダルを履くのが好きです。最初の例会の会場は和式でした、靴を脱がないといけないです。それで、靴を脱いで靴下も履いていない裸足の私は始めのクラブの例会に参加しました。しかし、こういう状態でもクラブの雰囲気はとても気楽で自由でした。すぐに裸足でいることが気にならなくなかった、その日の話題に引きつけられました。

私も自分の生活経験、思いをクラブの方々に紹介するのは楽しかったです。



大阪教育大学
中国
2020年4月～2022年3月
大阪柏原 RC

李 雯茜

米山奨学生になって、とても光栄だと思っています。去年は、コロナでアルバイト先から解約されたりすることになってしまいました。米山奨学生になっていなかったら、以前通りに勉強することができなかったでしょう。そのおかげで、無事に大阪大学に進学することになりました。そして、この1年間、私のカウンセラーの松村さんが悩みを聞いてくださったり、観光につれてくださったりしていました。自分が知らないことを教えてくださいました。本当に貴重で大事な経験だと思っています。この1年間、ありがとうございました。



相愛大学
中国
2020年4月～2021年3月
大阪 RC

周 續潔

この一年中の米山奨学会では、大変お世話になっておりました。例会で美味しい日本食を食べてきましたし、私のカウンセラー芝井さんも丁寧に説明してくれました。例会でも誕生日を迎え、みんなが大事にしてくれました。また、たくさんのことを学んで、たくさん立派な人を知っていて、とてもいい経験だと思います。奨学会に参加できてとてもうれしいです。最終卒業式のスピーチでの表現があまりよくなかったが、私はこれらの経験を決して忘れません。



メンター

**HOFER,
FABIENNE
SIMONE**



今年、新しい作られたメンター制度でメンターとして奨学生5人と一年間を過ごすことができ、とても光栄に思います。この1年間、コロナの影響で、総会、クリスマスパーティー、米山教室など多くの米山ロータリーのイベントが中止となり、皆さんにさらにサポートできなくて、非常に残念に思います。

しかし、サポートした奨学生のWEB感謝祭への積極的な協力、勤勉のおかげでできた進学や卒業、奨学生の生活や社会活動における文化交流と相互支援への熱心な姿を見て、感動しました。例えば、奨学生が半年後に博士号を取得し、帰国したマヤさんは、文章にも書いていますが、現在

スウェーデンのトヨタ自動車へ転勤された日本人スタッフを海外での生活でサポートし、毎日文化交流や支援と深く関わっています。

今年度の奨学生が参加できたイベントは少なかったかもしれませんが、それにもかかわらず、彼らが米山ロータリーの理念を深く理解し、毎日の生活に生かそうとしていることは素晴らしいと思います。

元奨学生の文化交流や奉仕への心がけで、米山ロータリーが社会へ貴重な貢献をしています。私もその一部を担う事ができ、大変嬉しく思います。



Sara Thalathaisong Sjoegren

大阪日本語教育センター
スウェーデン
2020年4月～2021年3月
大阪西 RC

**THALATHAISONG
SJOEGREN, SARA
MARISA**



コロナで大学の授業は全部オンラインになったので少し寂しかったがまだロータリーの活動に参加できたので嬉しかったです。最近は所属クラブのRACの色々なZOOMのイベントに参加しているので毎月楽しいこといっぱいです。



大阪大学
スウェーデン
2020年4月～2021年3月
大阪リバーサイド RC

**HOLM, MAYA
CHRISTINA LILLE-MOR**

2020年4月から10月までにロータリー米山の大阪リバーサイドロータリークラブで奨学金受給者として例会に参加していました。受給者になったところにちょうどコロナウイルスの拡散があり、例会は少数でしたが、クラブのメンバーに優しい扱いをされていて、食事に何度も誘ってもらいました。クラブの皆さんと会えて本当に感謝申し上げます。そして、私の世話をしてくださった村尾さんと今でも連絡を取っていて、村尾さんを通して私からのメッセージをクラブの皆さんに伝えて下さっています。

卒業後に母国に戻り、2021年1月に就職して頑張っています。スウェーデンにある豊田グループの中にある会社、TMHE、で働くことになりました。ロータリーの皆様は元気でいらっしゃるように祈っています。



大阪大学
フランス
2020年4月～2022年3月
大阪城東 RC

FAROUX, DORIAN

2020年のロータリー米山奨学生であることは私に多くをもたらしました。日常生活の大きな変化は、ようやく研究に専念し、お金の心配をやめることができたことです。私は日本人と外国人の両方の新しい友達を作ることができました。また、宝塚などの日本文化の新しい側面を発見することができました。一言で言えば、困難な時期に私を支えてくれるグループに所属しているような気がします。これは、コロナが私たちをこれまで以上に孤立させたときに特に顕著です。



大阪女学院大学
スリランカ
2019年4月～2021年3月
吹田西 RC

**PITABEDDARA
VITHANAGE, SANDALI
DILSHANIE VITHANAGE**

米山奨学生として最後の一年でした。コロナ禍の中色んな活動が減り皆さんと一緒に交流出来る場が少なくなりとても残念でした。ですが、オンラインで感謝祭などが開催されてよかったと思います。





メンター

Ariff Zaini

今年も元気な奨学生が入ってきて嬉しかったです。しかし、「コロナ禍」がキーワードとなったこの1年間では、ロータリー関係だけでなく人生においてもいろんな機会が若い彼らから奪われて、非常に無念だったと思います。

一方で、この奨学金があったことがひとつの救いだったと実感します。ロニーさんの文章にも書いてありますが、奨学金をいただいている一般の学生は、コロナ禍の中でアルバイトが減っているため生活費についてとても不安がっているに対して、米山奨学生はせめて生活費だけ保証され、勉強が続けられました。彼らの勉強への支援はいつか実り、社会貢献につながると確信しています。

あと1年奨学生を続ける方には、この

期間を最大限に活かしてください。ロータリーファミリーから学べることが多くありますのでこの機会を無駄にしないでください。

米山奨学生を卒業する方には、皆さんは今人生の次の大きな舞台に立っており、皆さんのこれからのご活躍を祈念します。ぜひ頑張ってください。いただいた奨学金の恩返しの一つの方法としては、身についた知識やスキルを最大限に活かし、社会をよくするためへ貢献することだと考えます。

また、米山学友会での活躍も期待しています。関西から引っ越す方は、他地区の米山学友会に登録してください。関西に残る方はいつものように関西学友会で会いましょう！



**立命館大学（茨木）
マレーシア
2020年4月～2022年3月
大阪北 RC**

**EDWINA BIANCA LIEW
TZEYI**



ロータリー米山奨学生として一年になりました。コロナで数多くのイベントが開催できなくなり参加できなかったのがとても残念です。しかし例会に参加して様々な分野のプロフェッショナルからお話が聞けて、知識の幅を広げることができました。この身につけた知識はロータリークラブでしか得られないものです。



**大阪工業大学
インドネシア
2019年4月～2021年3月
大阪天満橋 RC**

**SALIM, RONNY
CHRISTIADI**



この1年間、多くのロータリアンから支援をいただきました。コロナのため、アルバイトの収入が減っており、ロータリー奨学金のおかげで私は勉学に集中することができ、無事に学術論文を出すことができました。衷心より深謝します。



**大阪産業大学
マレーシア
2020年4月～2022年3月
大阪御堂筋本町 RC**

PHANG, YU JUN



今年、コロナの影響で一時日本に帰れないことになりました。そのため私は10月の頃、日本に帰り、11月からようやく例会をさんかすることができました。例会に参加する回数は少なく、残念だと思います。最近御堂筋 RAC に入り、これからロータリークラブと最近御堂筋 RAC との活動を期待していきます。



メンター

單 雅婷



大阪大学
中国
2019年4月～2021年3月
大阪梅田 RC

常 久洋

昨年「コロナ」によって、色々な交流イベントがやむを得ずキャンセルされてしまっていて、なかなか皆さんの顔を合わせる機会が少ないです。相原会長様、森先生をはじめのクラブの方々も私への関心の挨拶をくれました。例会の時もマスクをくれたり、学校の生活を心配してくれたり、日本人の優しさとその心の暖かさを深く感じました。さらに、去年の不安定な時期でも、財団の方々は感染防止対策を徹底的に取り組んでいながら、「宝塚レクリエーション」のイベントを行ってくれました。久しぶりに財団の方々や留学生同士をお会いできて、マスクをかけているが、楽しく話しました。本当に闇の中の光のように厳しい留学生生活を照らしました。



大阪女学院大学
ベトナム
2020年4月～2022年3月
大阪咲洲 RC

VU THI THAO

去年の3月に日本でもコロナウィルスの流行が顕著となり、考えられなかったほど、国際的なパンデミックとなり世界中の誰もが影響を受けて混乱していると思います。ちょうど私が奨学生になったころ、色々な交流イベントに参加する機会があると感じワクワクしていましたが、多くのイベントや体験がキャンセルされました。コロナウィルスの時代の前の奨学生と比較すると 私たちはもっと楽しい経験ができず、損害だと思いました。しかし、パンデミックがなければ、私はそれぞれ参加できる一つ一つイベントを以上感謝されなかっただろう。



大阪国際大学
ベトナム
2019年4月～2021年3月
大阪水都 RC

CHU DUC TUAN

皆さん、ご無沙汰しております。チュです。私はパソラーニングという求人の会社に就職できましたが、現在日本では外国人が入国制限となっており、やる事がなく、一時帰国して、ホテルで3週間隔離を受けています。日本に戻る時、また皆さんとお会いできる日を楽しみにしております。



社会奉仕①：米山の力に感謝！

関西米山学友会
2013-15年度 会長
顧問

何 玉翠



新型コロナウイルス (COVID-19) 感染症の疫情が2020年1月から世界中にウイルスが広まって、感染者も急激増加に対して、感染対策グッズの不足、買占め、争奪：大変な現象が各国で発生しています。日本でも品不足、生産が間に合わない状態です。

自粛しかできない中、感染者が日々増加中、私たちは何かできるか？～～不平不満の声しかない、台湾米山学友と感染情報交換しながら冗談でマスクでも売らしましょうか！

そこで、台湾米山学友の林様からマスクが手に入るなら、日本に寄付したい、感染防止対策に応援したい～～、しかし感染防止物資が緊迫の中、どこにも手に入らない……お困りの声が多い～～しかし調べて見たら、『NET上は沢山売っている、でも～高額でね～～ものがないじゃない、高いお金を出せば買える、この危機を便乗値上げになっている業者が多い……』市場がそうなっているであれば、他力ではなく、自分達で輸入しましょう！と考えました。もう冗談ではなく実行しかありません。

試算したら10万枚であれば、諸経費を安く抑えられる、もっと多くの人の助けになる。

ここから～～目標10万枚マスク計画開始～～寄付用と自分達用～～、学友に声を掛けて、共同で購入プロジェクトを立ち上げました。

即SNSで全国米山学友会会長グループと少数の米山関連のロータリアン数名に発信しました。

なんと……なんと……携帯の受信音がなりばなし。あっという間に10万枚を超え、二日間で30万枚で締め切らせて頂きました。

台湾米山学友会と台湾台中文心RCの2万枚寄付の話しからのスタート、短時間で30万枚近くの数字になって、あらためて米山の力にびっくり～～そして感謝！

この共同購入にご協力の皆さまに【ありがとうございます！】【目標達成しました！】

現在、コロナウィルスの感染が相次ぎ発生している中、学友会活動もできない一年間でした。この寂し生活が一日も早く早期終息と世界平和に戻るように祈願します。

社会奉仕②：米山教室～発足してから3年の業績報告～

関西米山学友会
2019-20年度 会長
IT 専任役員

Ariff Zaini



2018年に関西米山学友会独自の奉仕活動として「米山教室」を始め、発足してから2年が経ちました。米山教室とは、様々なことが勉強できる教室で、徴収する授業料（500円）の全額は寄付金とする特徴があります。2018年に米山教室を始めた背景としては、関西米山学友会で何か新しく奉仕活動ができないかと考えたからです。ロータリー精神を受け継いでいる関西米山学友会としてこれまで以上に社会の役に立、新しく何か奉仕活動はできないかと考えました。そこで、米山学友会の「人材」そのものを奉仕活動に活用できないかというところに着眼しました。米山奨学生になれる人は、大学推薦およびロータリアンによる面接を経て、学業面においても、人格（コミュニケーション能力など）においても、優れていると認められた人たちです。これらを踏まえて、それぞれ個人の「専門性」を活かして、他の人に個人の知識を分け合う教室を考案しました。また、生徒のほとんどはロータリー関係の人ですので、ロータリー内の絆の強化にもつながるという一石二鳥の効果もあります。

これまでの教室では語学教室（中国語、韓国語、英

語）、フィットネス教室、料理教室、パソコン教室を実施してきました。1回500円の参加費ですが、昨年2020年の時点では20万円も集めることができました。本当に塵も積もれば山となるとはこのことです。これまで米山教室に参加して下さった皆様、本当にありがとうございました。

現在はコロナ禍のため活動を中止していますが、再開できる日を楽しみにしています。米山教室という関西米山学友会の奉仕活動はまだまだ続きますので、今後とも応援のほどよろしく願います。

◆米山教室への参加方法。基本的に教室の案内と応募はFacebookにて行っております。ページにて「いいね」を押すと、こちらから教室の案内があったときに、自動的に皆さんにも通知が発信されます。<https://www.facebook.com/yoneyama.kyoushitsu>



学友近況報告



モンゴル
2017年4月～2018年3月
大阪南 RC



中国
2019年4月～2020年3月
大阪梅田東 RC



韓国
2009年4月～2010年3月
大阪帝塚山 RC(当時住吉 RC)

ゴンボドルジ

皆さん、こんにちは！ご無沙汰しております。私は今、短期で母国のモンゴルに帰っています。モンゴルの気候はまだ少し寒いです。先週、最後の雪が降りました！日本の冬よりも寒かった。想像しづらいですよ！現在世界中、大変な時期ではありますが、お互いお気をつけて、また皆でお会い出来る日々を楽しみにしております！頑張りましょう♪♪



中国
2016年4月～2017年3月
吹田西 RC

鄭 海蘭

まさか1年以上続くとは思わなかったwithコロナの生活でした。コロナ禍で長女を出産し、ついこの間1歳のお誕生日を迎えました。私は4月から会社復帰し、仕事と育児、両方とも頑張っています！在宅する時間が増えてきて、もっと真剣に自分自身と向き合う大切な時間を過ごしています。

ウィニーラ トウルソン

ご無沙汰していますがみなさんお元気ですか！ウィニーラです！現在は修士二年生で、バイオ由来のものを用いて機能する材料に関する研究をしています！来年から就職する予定です！ロータリーから学んだ感謝の気持ちを忘れず毎日充実して過ごしています！皆さんとお会いできる日を心から願っています！

金 恩貞

皆さん、ご無沙汰しています！金恩貞（キムウンジョン）です。私は今、韓国慶州で自動車関係の様々なビジネスを立ち上げて、そして慶州Queensロータリークラブの会長として大変忙しいところです。皆さんはお元気でしょうか？また皆さんとお会いできる日を楽しみにしております！



韓国
2007年4月～2008年3月
吹田 RC **金 珉庭**

こんにちは。関西大学大学院で博士課程を終了し、講師・通翻訳を経て企業へ転向しました。今は韓国のサムスンで企業のリスクマネジメントとして働いています。主に日本の法人と韓国の法人をつなぐ架け橋の役割をしていて、最近ではコロナの渦で交易が困難な企業への手助けをし、少しでも企業やCEOのお役に立てるよう頑張っております。韓国企業に興味ある、何か必要なものや技術を提供して欲しいまたは日本の企業に同様な要請をしたい等、質問などがありましたら声をかけてください。

韓国
2018年4月～2018年9月
豊中 RC

キム ジウン

こんばんは、キムです。私は3月に卒業し、現在は兵庫県で医療機器、検体検査系の会社で研究を始めました。革新的なヘルスケアをデザインするために頑張っていきたいと思えます！

韓国
2018年4月～2019年3月
守口ブニング RC

オジョンミン

皆様、ご無沙汰しております。オジョンミンです。コロナ禍の中、お元気で過ごしてでしょうか。私は東京で建築設計の仕事しながら、一級建築士の資格取得のために日々頑張っております。皆様とお会いできる日を楽しみにしながら、今後も頑張ってまいりたいと思いますので、皆様もコロナに負けずくれぐれもお体ご自愛ください。

韓国
2019年4月～2020年3月
大阪北梅田 RC

沈 相仁

皆さんお元気ですか？沈です。私は今大阪市立大学で講師として学生達に物理を教えながら自分の研究にも頑張っています。生まれて初めて遠隔授業を準備したり、対面授業になってからまたすぐ遠隔に変えたり、色々大変ですが何とか耐えています。皆さんも仕事を黙々としていると思います。もう少しだけ頑張ってください。そしてみんなで一緒にコロナに勝って必ずまた会いましょう。



文 小鵬

中国
2012年4月～2013年3月
大阪ネクス RC

皆さん、ご無沙汰しております。文です。二年前に京都府立医科大学での博士課程を卒業して、京都大学のアイセムスに研究員をしていました。今年の四月から立命館大学の薬学部に助教として着任しました。身に付けた知識を学生に教えて、ロータリーの平和の精神も将来の医療従事者に伝えたいと思います！

タイ
2012年4月～2013年3月
大阪梅田東 RC

岡崎サシウィモン
(旧姓：ペンピニット・サシウィモン)

こんにちは。タイ人のアエです。コロナのせいで、一昨年から国に帰っていません。私事ですが、私は今二人目の子供を妊娠しています。これから生まれてくる赤ちゃんのことも国の家族のこともあり、大変なコロナ禍ですが、家族を大切にすることができると私は思います。よろしくお祈りします。

韓国
2019年4月～2020年3月
千里 RC

房 旼娥

皆様、コロナ禍でまともにお別れの挨拶が出来ないまま、今日に至ってませんが、お元気に過ごしてでしょうか。皆様のお陰で、無事に大阪大学で博士前期課程を卒業し、現在は同校の博士後期課程に進学して研究を続けております。私事ですが、2021年は新しい家族を迎えることになりました。9月に生まれる子供と一緒にまた皆様にお目にかかれるのを楽しみにしております。

中国
2017年4月～2018年3月
伊勢崎東 RC

田 野

皆さんお元気ですか？沈です。私は今大阪市立大学で講師として学生達に物理を教えながら自分の研究にも頑張っています。生まれて初めて遠隔授業を準備したり、対面授業になってからまたすぐ遠隔に変えたり、色々大変ですが何とか耐えています。皆さんも仕事を黙々としていると思います。もう少しだけ頑張ってください。そしてみんなで一緒にコロナに勝って必ずまた会いましょう。



中国
2016年4月～2017年3月 王 浩悦
京都洛南 RC

皆さん、こんにちは。京都の会社に勤めている王です。コロナの関係で学友の活動に参加できず、いつも会える学友の仲間達にも会えなくなりました。これまでイベントや活動の企画と準備をして頂いてる学友たちのおかげで、気楽に活動の参加ができたことを改めて思いました。感謝です！皆さんとの再会をとっても楽しみです♪



中国
2010年4月～2011年3月 吳 偉偉
青森東 RC

皆さんこんにちは今年桜も梅雨も早いですね。関西ももう梅雨入りかと思うぐらい蒸し暑くなってきました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。僕は最近、少しでもコロナに負けず頑張っている事業者たちの力になれるようにその頑張りぶりを日本語、中国語と英語で日本国内と海外向けに発信するように頑張っています。コロナが早く終息し、元気な日常に戻り、皆さんとお会いできる日を楽しみにしながら日々頑張っております。



中国
2007年4月～2009年3月 張 露露
びわ湖八幡 RC

留学生時代、世話クラブ（びわ湖八幡 RC）には感謝しきれないほどお世話になったことが、まるで昨日のように思い出されます。今年、私も来日して20年、米山学友会との縁は一生の宝物です。多くの出会い、様々な奉仕活動への参加は、かけがえない経験で、ただただ感謝です。ウィズコロナの時代になって、私たちの生活は大きく変化しましたが、暮らしを支えてくださっている皆さんへの敬意や感謝、ロータリアンから学んだ他人への支え合いの気持ち、そうした思いやりの気持ち、人と人との絆の力があれば、目に見えないウイルスへの恐怖や不安な気持ちに必ずや打ち勝つことができるかと信じています。

韓国
2017年4月～2019年3月
北大阪 RC

尹 惠彦

ご無沙汰しております。ユンです。関西大学の講師をしながら研究を頑張っています！また、皆様とお会いできる日を楽しみにしています！先を見通しづらい状況ではありますが、ご自愛のほど心よりお祈りしております！

ロータリー米山奨学生学友会（関西）
2019年度会計収支決算書

自2019年7月1日
至2020年6月30日

収入の部

科目	金額	備考
前年度繰越金	1,366,329	
特別補助金	717,428	国際ロータリー第2660地区
会報補助金	49,890	米山記念奨学会
総会収入	833,000	
寄付金	85,000	
総会補助金	111,000	米山記念奨学会 @3,000×37
懇親会収入	711,300	
懇親会補助金	63,000	米山記念奨学会 @3,000×21
雑収入	12	利息収入、他
総計	3,936,959	

支出の部

科目	金額	備考
運営費	67,181	
会報作成費	108,640	
総会費用	861,428	
懇親会費用	1,307,702	
雑費	2,848	
次年度への繰越金	1,589,160	
総計	3,936,959	


以上ご報告申し上げます。

2020年7月5日

会計 鄭 海蘭 

会計監査報告

会計監査の結果、会計収支決算書は適正と認めます。

会計監査 李 麗俞 

ロータリー米山奨学生学友会（関西）
2020年度会計予算書（案）

自2020年7月1日
至2021年6月30日

収入の部

科目	金額	備考
前年度繰越金	1,589,160	
特別補助金	300,000	国際ロータリー第2660地区
会報補助金	100,000	米山記念奨学会
総会収入	0	WEB総会
総会補助金	0	米山記念奨学会WEB総会
懇親会収入	1,200,000	
懇親会補助金	150,000	米山記念奨学会
雑収入	10	利息収入、他
総計	3,339,170	

支出の部

科目	金額	備考
運営費	100,000	
会報作成費	200,000	
総会費用	50,000	
懇親会費用	1,400,000	
雑費	10,000	
次年度への繰越金	1,579,170	
総計	3,339,170	

以上ご報告申し上げます。

2020年7月5日

会計 徐 昊 

2020-2021
年度現役奨学生



NGUYEN THU THAO

ベトナム
大阪産業大学

大東 RC

GULE, LUCIANO SIMAO

モザンビーク
大阪大学

東大阪みどり RC



張 亦瑾

台湾
立命館大学（茨木）

池田 RC



劉 陽

中国
関西大学

高槻 RC



朱 彩婷

中国
大阪産業大学

大東中央 RC



劉 楽楽

中国
大阪産業大学

東大阪 RC



楊 曉敏

中国
大阪市立大学

大阪心斎橋 RC



白 承根

韓国
大阪市立大学

八尾中央 RC



申 ユリ

韓国
大阪大学

豊中南 RC



VU THI THAO

ベトナム
大阪女学院大学

大阪咲洲 RC



HOANG MINH HUNG

ベトナム
大阪大学

大阪西南 RC





LE NGUYEN
THANH CHI

ベトナム
大阪商業大学

東大阪中央
RC



NGO TRUNG
THANG

ベトナム
大阪経済大学

大阪船場 RC

CHU DUC TUAN

ベトナム
大阪国際大学

大阪水都 RC



常 久洋

中国
大阪大学

大阪梅田 RC



馬 逸清

中国
大阪大学

千里メイプル RC



張 雨辰

中国
大阪大学

大阪南 RC

CHU DUC TUAN

ベトナム
大阪国際大学

大阪水都 RC



常 久洋

中国
大阪大学

大阪梅田 RC



劉 強

中国
立命館大学

大阪堂島 RC



李 頌雅

台湾
大阪大学

池田くれは RC



張 麗麗

中国
摂南大学

くずは RC



邢 嘉祺

中国
大阪ハイテクノロジー専門学校

大阪フレンド RC



楊 馳

中国
関西大学

豊中 RC



金 盱滄

韓国
大阪大学

大阪東 RC

周 績潔

中国
相愛大学

大阪 RC



李 雯茜

中国
大阪教育大学

大阪柏原 RC



陳 玉芬

台湾
大阪経済大学

大阪中之島 RC



VO NU TRUONG
GIANG

ベトナム
大阪女学院大学

摂津 RC



龔 晏平

台湾
大阪大学

豊中千里 RC



EDWINA BIANCA
LIEW TZEYI

マレーシア
立命館大学 (茨木)

大阪北 RC



THAUVIN,
NASTASIA ERICA
NADINE

フランス
追手門学院大学

大阪東淀ちゃやまち RC



SHRESTHA,
SUMAN

ネパール
大阪産業大学

大阪西北 RC

SUPIT, JAIR
CHRISTINE

インドネシア
追手門学院大学

高槻東 RC



SALIM, RONNY
CHRISTIADI

インドネシア
大阪工業大学

大阪天満橋 RC



張 天齊

中国
大阪大学

大阪淀川 RC



倪 露

中国
大阪大学

茨木 RC





FATIN
NABILAH BINTI
SAPARI

マレーシア
近畿大学

新大阪 RC



FAROUX,
DORIAN

フランス
大阪大学

大阪城東 RC



PHANG, YU
JUN

マレーシア
大阪産業大学

大阪御堂筋本町 RC



孫 舒凡

台湾
大阪大学

大阪難波 RC

THALATHAISONG
SJOEGREN, SARA MARISA

スウェーデン
大阪日本語教育センター

大阪西 RC



李 柱萬

韓国
大阪産業大学

枚方 RC



HENGGAR,
PRAMUDITYO

インドネシア
大阪大学

大阪天王寺 RC



PITABEDDARA
VITHANAGE,
SANDALI DILSHANIE
VITHANAGE

スリランカ
大阪女学院大学

吹田西 RC

EANG, PANHA

カンボジア
大阪大学

箕面 RC



DORJRAVDAN,
MUNKHDELGER

モンゴル
関西医科大学

守口 RC



IDERNAMNAN,
ODSUREN

モンゴル
大阪商業大学

大阪中央 RC



NGUYEN THI
BICH PHUONG

ベトナム
関西大学

箕面千里中央 RC

関 健

台湾
立命館大学（茨木）

大阪北梅田 RC



HOLM, MAYA
CHRISTINA
LILLE-MOR

スウェーデン
大阪大学

大阪リバーサイド RC



2021 年度会報募集要項

2660 地区米山学友会関西地区奨学生・学友の皆様、
本学友会の活動をまとめる会報 1986 年創刊号から 2020 年度 37 号まで、たくさんのご入稿、ご協力ありがとうございます。今後も引き続きご応援の程、よろしくお願いいたします。
入稿について以下の事項にご注意ください。

テーマ、内容、字数と枚数、写真提供、基本的には自由

（エッセイ・感想文なども可）です。 ※研究レポートを提出することは、お控えください。

言語：

日本語または英語

原稿締切り：

毎年 4 月末日時間厳守でお願いいたします。

送付方法：

原稿は PC メールでの入稿をお願いします。 ※メールアドレス :yoneyama2660@gmail.com

注意事項：

1. テーマを必ず冒頭にご記入をお願いします。
2. テーマの下に、名前・国籍、と現・元世話クラブの順番でお願いします。
（例：大阪花子（日本）、世話クラブ：〇〇 RC）
3. 文章の最初に簡単な自己紹介をお願いいたします。（奨学金の受領年も覚えていれば、記入をお願い致します。）
4. 文章を提出する際、顔写真、活動写真（JPEG）も一緒に送ってください。

編集チーム

編集：鍾 允順（学友・2014-2015 年度米山奨学金受給者・世話クラブ；池田くれは RC）

校正：2019-2020 年度役員一同

総括・校正：関スラ（学友・2013-2014 年度米山奨学金受給者・世話クラブ；大阪うつぼ RC）

